

科目責任者 斉藤 和恵

■ 教育目的

人間の経験と行動の科学である心理学の領域から、医療人にとって役に立つ内容を厳選し、「医療の行動科学とは何か」、「医療人にとって必要な心理学の法則」、「心理学的介入のための基礎知識」をテーマとして、心理学の基礎について解説する。パーソナリティと適応、ストレスと対処、発達の原理と発達理論、心身の関係と病理など発達臨床心理学の領域に焦点をあて、心の発達と危機、適応行動について学習する。授業では、質問紙を用いて自己分析の機会も持ち、参加することで自己に対する心理学的理解を深められる内容にしたいと考えている。

■ 学習到達目標

1. 医療人にとって必要な心理学的基礎知識を理解する。
2. 薬学の専門家として、患者を含む他者との関わりについて理解を深める。

■ 準備学習（予習・復習）

配布する参考資料をもとに、予習・復習することを期待します。

■ 授業内容

| No. | 項目 | 授業内容 | SBO コード |
|-----|---------------|---------------------|---------|
| 1 | 心理学とは | 心理学の研究領域と研究方法 | |
| 2 | 心理学的アセスメントと尺度 | 心のものさし | |
| 3 | パーソナリティと適応（1） | パーソナリティの理論とモデル | |
| 4 | パーソナリティと適応（2） | パーソナリティ・テスト（Y-G） | |
| 5 | パーソナリティと適応（3） | パーソナリティと精神病理 | |
| 6 | パーソナリティと適応（4） | 交流分析、機能分析としての自我病態分類 | |
| 7 | 欲求と適応 | フラストレーションと適応機制 | |
| 8 | ストレスと疾病 | ストレス・マネージメント | |
| 9 | ストレス対処行動のスタイル | タイプA・B・C行動 | |
| 10 | ストレスに対する自我機能 | ストレスの対処資源と自我防衛機制 | |
| 11 | 心身医学とは | 心身症の生物・心理・社会的モデル | |
| 12 | 小児心身症とは | 発生機序による小児心身症の分類 | |
| 13 | 心理療法とは | 治療対象による心理療法の分類 | |
| 14 | 発達心理学の基礎 | 発達の原理と発達理論 | |
| 15 | 臨床心理学の基礎 | 小児虐待の種類と発見 | |

■ 授業分担者

No. 1～15 斉藤 和恵

■ 成績評価方法

期末試験の成績（70％）、レポート（30％）により総合評価する。

■ 教科書

必要な資料は配布する。